

久留米総局 kurume@nishinippon-np.jp  
0942-32-5361 FAX32-5363  
〒830-0021 久留米市篠山町12-3

大牟田支局 omuta@nishinippon-np.jp  
0944-53-3021 FAX53-3022  
〒836-0843 大牟田市不知火町1-6-15

柳川支局  
0944-72-3179 FAX72-3190  
〒832-0075 柳川市柳町3-1-2

筑後大川支局 0942-42-3230 FAX42-3231  
〒833-0031 筑後市山ノ井272-15

浮羽支局 0943-75-2805 FAX75-4477  
〒839-1321 うきは市吉井町521-1

八女支局 0943-23-2535 FAX23-2565  
〒834-0031 八女市本町509-5

小郡支局 0942-23-8620 FAX23-8621  
〒838-0143 小郡市小坂井244-4-D101

屋上に太陽光パネル 外壁に断熱塗装施工

大刀洗中

# エコ校舎 めくめく

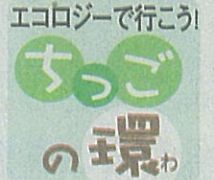


発電量を示すパネルを見上げる大刀洗中の生徒

同町は2010年度に文科省の補助事業を使い、約6300万円をかけて大刀洗中の屋上にパネル92枚を設置、2階建。1カ月平均の発電量は2200kWhの時、学校の電力使用量の約10%を賄っているという。

## 年間電力料は20万円減

節電の冬、省エネ校舎でめくめく。太陽光発電と外壁の断熱塗装が施された大刀洗町本郷の大刀洗中学校(堀田



秀茂校長、488人)で、12月になって、生徒や教職員が「寒さ知らず」の生活を送っている。

## 「太陽光」促進へ提言

久留米市議会 新エネ特別委 「既存施策充実から」

再生可能エネルギーの導入促進を図る久留米市議会の新エネルギー調査特別委員会(藤林詠子委員長)が19日、市内の太陽光発電量を増やすための施策充実を求め、榎原利則市長に提言した。

提言内容は、一般住宅に発電設備を設置する際の補助金増加▽既存公共施設への設置推進▽地場企業の参入・育成支援など関連産業の振興▽市民

再生可能エネルギーの導入促進を図る久留米市議会の新エネルギー調査特別委員会(藤林詠子委員長)が19日、市内の太陽光発電量を増やすための施策充実を求め、榎原利則市長に提言した。

提言内容は、一般住宅に発電設備を設置する際の補助金増加▽既存公共施設への設置推進▽地場企業の参入・育成支援など関連産業の振興▽市民

などで暖房を使う12月の電力使用料は、省エネ化前の09年が約47万2千円だったのに対し、10年は約45万2千円に減少。年間使用料も約20万円下がった。

外壁塗装のおかげで空調効率もアップし、以前は28度にしては暖房の設定温度を20度以下にしても「寒さを感じなくなった」(職員)という。

校内の2カ所には太陽光発電電量を示すモニターを設置。発電量がリアルタイムで分かるほか、月ごとの発電量の推移もグラフにして見ることができ、生徒が社会科の自由研究のテーマにするなど教育効果も出ているという。3年の四ヶ所采奈さんは「東日本大震災があったら、私たちが役立っているようにうれしい」と話した。

10年12月20日生まれ  
右橋 蒼ちゃん  
(久留米市西町)



10年12月20日生まれ  
平田 教也ちゃん  
(八女市蒲原)



10年12月20日生まれ  
松尾 献也ちゃん  
(久留米市蒲原)



「いつも笑顔あふれるすてきな教也君でいてね」

「人の積みあがるすてきな人になってね」  
(みやま市高田町)

など重点的に取り組む10 DV防止・早期発見の目以上の市民がけがする原因(〇)が推進している。

はじめて  
ベース